

3R瓦版 (10月号)



© 2014 フジコ イトウ All Rights Reserved.

水問題について

◆日本人の水の使用量

日本では1日ペットボトル170本分=340ℓの水を使用しています。アフリカでは、ペットボトル2.5本分=5ℓしか使用できません。

その内訳を見てみましょう！

一番多いのは、トイレ。47.5本=95ℓにもなります。次にお風呂41本分=82ℓ、次いで炊事に39本=78ℓ、洗濯に29本=58ℓ、洗面が13.5本=27ℓとなっています。

水を出しっぱなしで歯磨きを行うと、1分間に6本=12ℓの水が流れていきます。

食器の洗い方や、風呂の残り湯の活用、トイレの節水など節水を行うことで水の使用量を減らす努力をしてみたいはかがでしよう？

◆京都市の雨水

京都市を例に雨水の活用を少し考えてみましょう。

京都市内に降る雨は1日平均352万t(25mプール11,700個分)にもなります。今年は本当に雨がが多く、気象庁発表の9/15までの60日間の降水量が539.5mmと平年比の187%にもなったそうです。この京都市に降る量は、疏水を通して琵琶湖から流れてくる量1日平均200万t(25mプール6700個分)の水より格段に多いのです。京都市の水道の97%は琵琶湖から引いた疏水の水を使っています。では、このすごい量の水はどこにいくのでしょうか？

それは、淀川を経て大阪湾に。また淀川から取水して水道水としている大阪の人々の水となっています。また、下水に流れたり、山や森、川や池へと流れていきます。下水に流れる水は、下水処理を行います、処理能力以上の雨水が降ると汚物と共に川に放流され、川を汚します。また下水処理には多くのCO2も排出してしまいます。

では、雨水の活用するには、どうしたらいいでしょう？

簡単なのは、バケツや発泡スチロールなどに雨水を貯め、それを洗車や打ち水に使ったり、塩素を含まないので塩素を飛ばさずとも庭木や金魚にもすぐ与えられます。また汚れた靴を洗うときに使うと純水に近いので、少ない洗剤で洗えます。また非常用の生活用水としても使えます。

貯留タンクを購入すると、ミニダムの役割を果たし、水害の被害防止にも役立つそうです。

水はなくてはならないものだけに大事にしたいものですね。去年の10月号でもお話しましたが、弊社では水を使わないドライアイス洗浄を行い、節水に心がけています。皆様もできることから少しずつやってみませんか？

RepairFactory (有)本杉工機

京都府久世郡久御山町田井新荒見220番地

tel : 0774-46-4654